

2022年度 日本工学院専門学校											
声優・演劇科											
ダンスⅡ											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	選択	種別	実習	時間数	40	単位	1
担当教員	佐藤千絵			実務経験	有	職種	ダンス教師				
担当教員紹介											
ダイエット目的で習い始めたクラシックバレエが天職に。主な出演作に『ジゼル』『コッペリア』『ドン・キホーテ』他現代作品など多数出演。現在は、こよなく愛するバレエレッスンで研ぎ上げた自らの肉体を武器として、古典バレエの基礎レッスンの指導に励む日々を送る。著書『バレリーナシルエット』（2部作）											
授業概要											
筋力及び柔軟性を強化し、しっかりとした体幹しなやかな肉体を作る。 健康の基本である姿勢を改善し重力の方向へのまっすぐな重心を作る。 グループ練習による協調性やダンスの振り付けなど創造力を養いまた肉体表現の楽しさ面白さを受け取る。											
到達目標											
クラシックバレエのベーシックなバーレッスンの積み重ねによる強くしかもしなやかな肉体を目指す。 フロア（センターレッスン）ではバレエ以外のステップも含め様々な初歩的ステップを習得する。 与えられた課題作品を完成させ人前で発表できるレベルまで高める。											
授業方法											
バーを補助に体幹、脚、腰を鍛えどんな状況にも耐え得る強い軸を造る。 鏡を活用し常にみせている自分が意識できるよう導き、肉体、心を研いでいく。 バレエレッスンの積み重ねで全身を使い切った動きが出来るようになる。											
成績評価方法											
平常点	60%	授業を受ける姿勢、積極性、アプローチ									
課題	30%	アピールの仕方、表現力、ダンス及び音楽センス、基本（学んだこと）を活かしているか									
出欠	10%	特にグループ発表での欠席の減点									
履修上の注意											
全授業を出席することが大前提。授業開始までに着替え、アップ、バーの準備を済ませておく。おしゃべり禁止。 口ではなく肉体を存分に動かそう！ 質問・疑問は次回に持ち越さずその時に解決しよう。退出時に忘れ物チェックをすること。											
教科書教材											
参考書（バレエの教則本）を紹介											
回数	授業計画										
第1回	バーレッスン、センターレッスン：①バーを頼らず片足立ちが出来る										
第2回	バーレッスン、センターレッスン：①バーを頼らず片足立ちが出来る										
第3回	バーレッスン、センターレッスン：②まっすぐなバランスで回転出来る										
第4回	バーレッスン、センターレッスン：②まっすぐなバランスで回転出来る										
第5回	バーレッスン、センターレッスン：③様々なステップがスムーズに出来る										

2022年度 日本工学院専門学校	
声優・演劇科	
ダンスⅡ	
第6回	バーレッスン、センターレッスン：③様々なステップがスムーズに出来る
第7回	バーレッスン、センターレッスン：④美しくみせる顔や胸の方向、体の角度などのテクニックを身に付ける
第8回	バーレッスン、センターレッスン：④美しくみせる顔や胸の方向、体の角度などのテクニックを身に付ける
第9回	バーレッスン、センターレッスン：⑤気持ちと動きが一致し手先、足先まで意識の届いた繊細かつ大きな動きが出来る
第10回	バーレッスン、センターレッスン：⑤気持ちと動きが一致し手先、足先まで意識の届いた繊細かつ大きな動きが出来る
第11回	バーレッスン、センターレッスン：⑥自分自身はもちろん他人を観察できる余裕がある
第12回	バー、課題ダンス振り渡し：1分程度の振りを授業時間内に覚え切る
第13回	バー、グループ分け、作品仕上げ：各グループの個性が光る振付で独自の作品に仕上げる
第14回	バー、ダンス躍り込み：全体のフォーメーション、バランスを整えながら観られてより楽しめる作品を目指す
第15回	バー、後期作品グループ発表：一年間の授業の集大成が全て発揮できる